

## 行政報告

## 国勢調査の人口等調査結果の確定について

平成22年国勢調査による本町の人口は、男性4,811人、女性5,150人、合計9,961人で、前回調査の平成17年国勢調査と比較すると約4.8%の減少となり、世帯数は4,097世帯で約0.6%減少した。

また、65歳以上の人口は3,077人で、前回調査に比べ約5.8%増加、高齢化率が約30.9%になり、人口の3割を超える結果となった。

## 財団法人清水町農業振興公社の解散について

農業振興公社は、本町の農業振興の推進を図るために多くの施策を実施してきたが、労働支援対策部門が(有)農業サポートセンターとして独立したことや、農地制度改正により農地保有合理化事業が市町村等でも実施可能となったことなどで、必要性が問われている現状にあった。

このようななか、出捐者の町と清水町農協が協議し、同公社が実施している担い手対策・農地流動化対策等は、町地域農業再生協議会または農業関係機関で実施可能であることから、平成24年3月末をもって同公社を解散する方向性を確認、公社評議員会及び理事会で解散同意がなされた。

## 旧松沢小学校の活用について

平成17年3月に閉校した旧松沢小学校の活用について、このたび地域有志より介護事業等を行う施設として、無償貸与の要望があった。

事業としては、「特定非営利活動法人松沢の郷」が主体となり、小規模多機能型介護事業、高齢者交流事業、介護予防事業及び高齢者送迎事業を平成24年4月から開始する計画となっている。町としては、地域福祉の向上が期待でき、施設の有効活用も図られることから、施設を無償貸与とする。

## その他の議決事項

## ■損害賠償の額の決定及び和解(可決)

- ・概要 平成23年7月19日、熊牛保育所園庭の環境整備の際、散布した除草剤が隣接する大豆畑に飛散し、損害を与えた。
- ・損害賠償の額 1,366,569円

## ■損害賠償の額の決定及び和解(可決)

- ・概要 平成23年10月16日、強風により、町道敷地の木が倒れ、走行中の車両と接触し損害を与えた。
- ・損害賠償の額 245,000円

## 平成23年度 補正予算

## 一般会計

5,907万円 増

(9回目の補正)

総額 69億 6,352万円

## 一般会計の主な補正(歳出)

◇いきいきふるさとづくり基金積立金	31万円の増額
◇介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金	465万円の増額
◇自立支援給付費	1,513万円の増額
◇子ども手当システム改修委託料	41万円の増額
◇へき地保育所施設管理事故賠償金	137万円の増額
◇農畜産物放射線自主検査用機器導入事業補助金	168万円の増額
◇牧場冬期舎飼用麦稈購入費	145万円の増額
◇牧場車両修繕料	141万円の増額
◇明渠排水路維持管理等工事	50万円の増額
◇有害鳥獣駆除委託料	66万円の増額
◇商工業振興事業補助金(地域活性化・生活応援商品券事業)	411万円の増額
◇町道内自動車事故賠償金	25万円の増額
◇スクールバス修繕料	83万円の増額
◇給食センター施設修繕料	17万円の増額
◇給食配送車修繕料	13万円の増額

※そのほか、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、簡易水道事業特別会計、上水道事業会計の補正予算案を原案のとおり可決。



## 請願の審査

件名	提出者	審査委員会	結果
TPP協定交渉参加に向けた「関係国との協議開始」に関する請願について	清水町 農民連盟	産業厚生 常任委員会	採 択

## 意見書の提出

請願のあった次の意見書は、第6回定例会において審議の結果、可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。

- TPP協定交渉参加に向けた「関係国との協議開始」に関する要望意見書